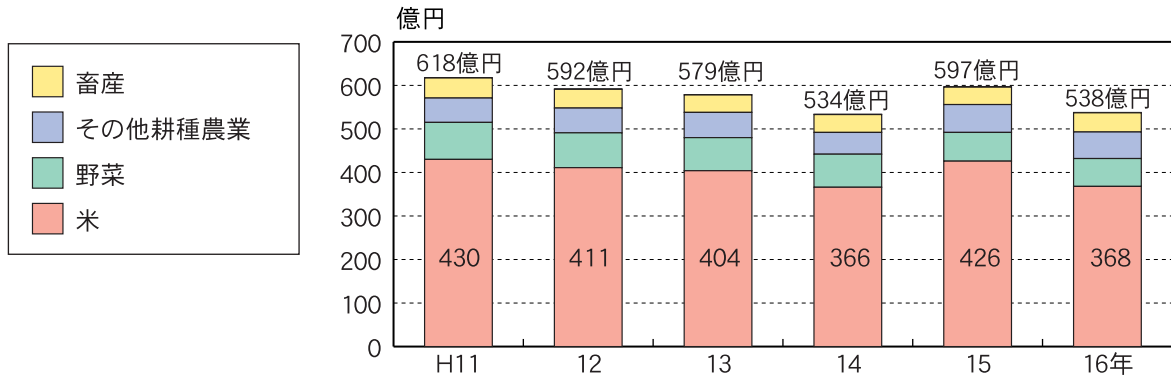


# 農林水産業

★コシヒカリが水稻作付面積の約7割を占めています★

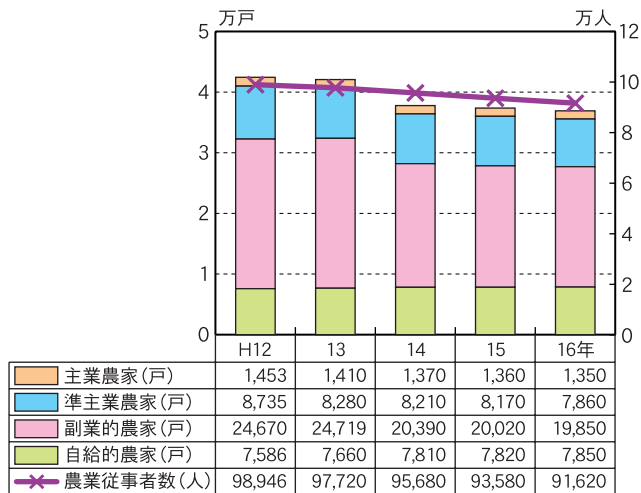
- 福井県の農業産出額は平成15年に増加したものの、近年減少傾向にあります。農業産出額に占める米の割合が高いのが福井県の特徴です。農家数および農業従事者数が年々減少している中で、農業の担い手となる認定農業者数※は増加しています。
- 本県の木材の素材生産量を樹林別にみるとスギが1番多く、81%を占めています。
- 本県の漁獲量を魚種別にみると平成16年はブリ類がイカ類を抜いて最も多くなり、次いでイカ類、アジ類の順になっています。「越前ガニ」の名で有名なズワイガニは生産額が年々増加傾向にあります。

## 農業産出額の推移



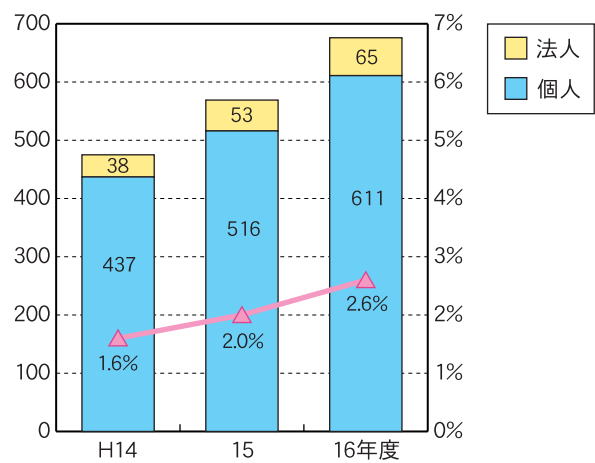
資料：福井農林水産統計年報（北陸農政局福井統計・情報センター）

## 農家数および農業従事者数の推移



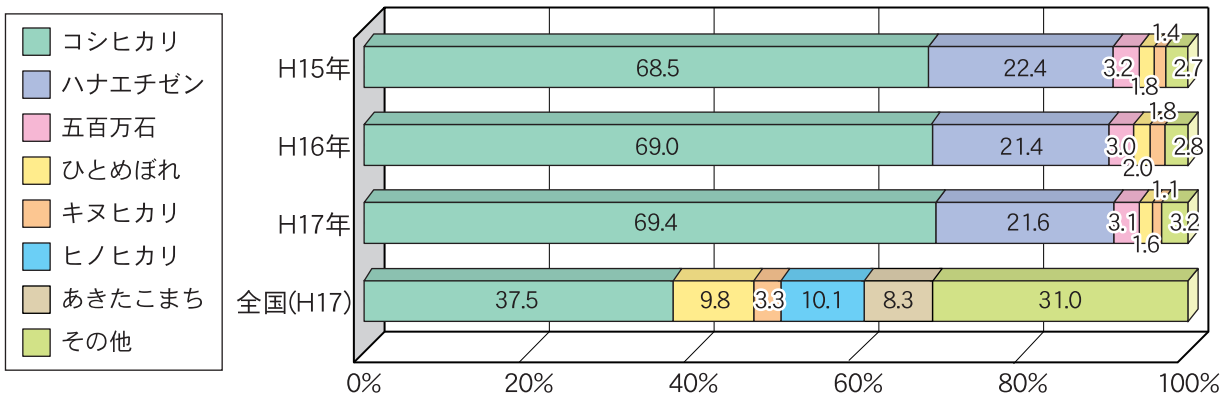
資料：福井農林水産統計年報（北陸農政局福井統計・情報センター）

## 認定農業者数および割合の推移



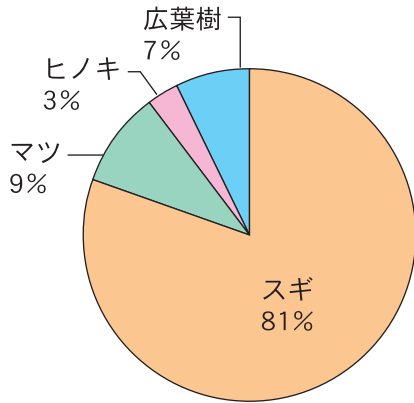
資料：福井農林水産統計年報（北陸農政局福井統計・情報センター）  
農業経営改善計画の認定状況（農林水産省）

## 水稻品種別作付面積割合の推移



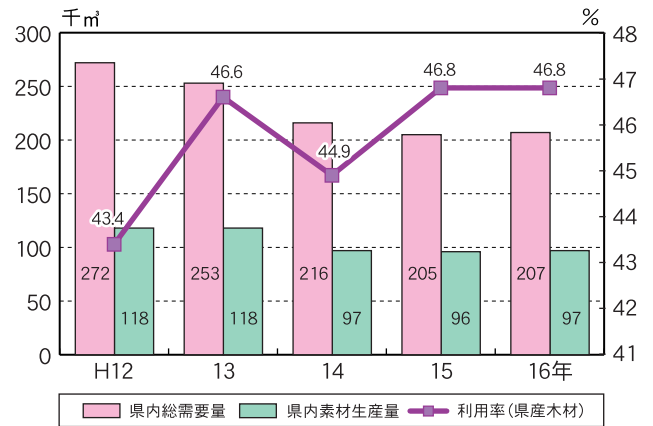
資料：福井作物統計（北陸農政局福井統計・情報センター）

## 樹林別素材生産量(平成16年)



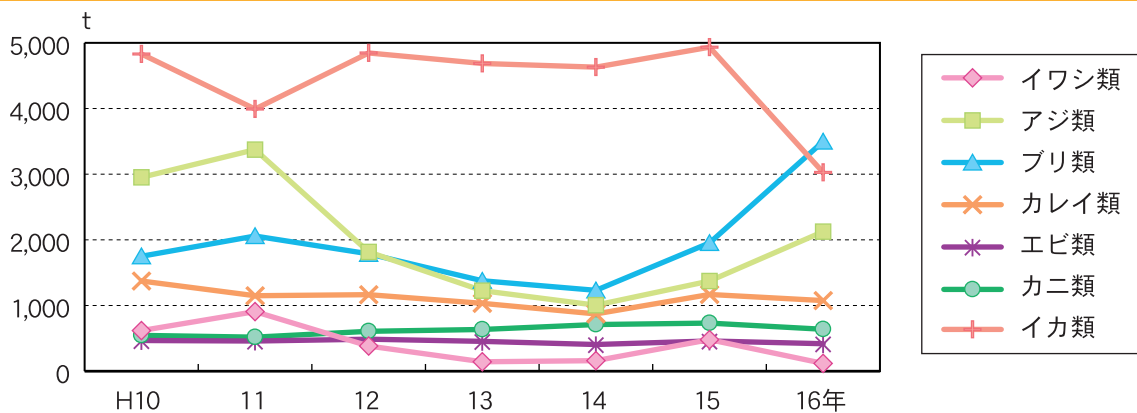
資料: 福井農林水産統計年報(北陸農政局福井統計・情報センター)

## 木材の県内総需要量と県内素材生産量およびその割合の推移



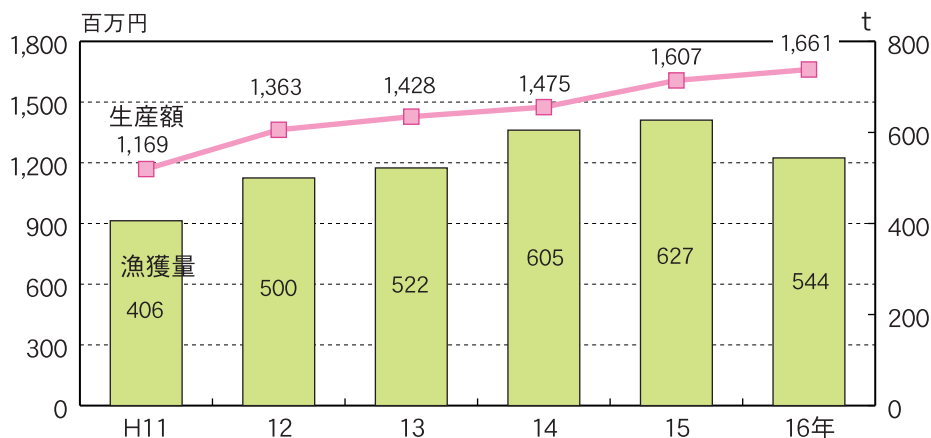
資料: 木材需給報告書(農林水産省)

## 魚種別漁獲量の推移



資料: 福井県漁業の動き(北陸農政局福井統計・情報センター)

## ズワイガニの漁獲量と生産額の推移



資料: 福井県漁業の動き(北陸農政局福井統計・情報センター)

### ◆コラム◆ コシヒカリのふるさと福井

コシヒカリは、元福井県農業試験場長である石墨慶一郎氏により昭和31年に福井県で誕生した品種で、平成18年に育成50周年を迎えました。コシヒカリの名前は、「越(こし)の国に光り輝く」米であってほしいという願いを込めて命名され、その名のとおり新潟県や北陸地方での生産が特に盛んです。(※越の国・新潟県から福井県にかけての地域のこと)

コシヒカリの作付面積は全国の稲の作付面積の約40%を占め、昭和54年以来作付面積日本一を誇っています。

<参考> コシヒカリのふるさと・福井ホームページ <http://www.agri-net.pref.fukui.jp/koshi/>